


\*このスクーリングはGA64とFB61の合同開講です。FB61の開講は2023年度限りです。FB61のテキストで受講可能です。

教養教育科目 講義科目

科目名：	<b>環境論入門</b>			科目コード	GA64
科目主査：	高山 清次			単位	2
				配当年次	1
<b>科目の概要</b> 「環境学」は、学術分野としてまだ新しい分野である。現在では、「予防」の観点を取り入れることが積極的に行われており、地球温暖化原因物質の排出権取引や環境商品の開発が経営戦略の中に取り込まれている。すなわち環境戦略が企業経営において極めて重要性を増しているといえる。 本科目では、環境分野の基礎的な「知識（理論）」と社会的な動向である「フィールド」を組み合わせ学習を進めていく。					
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：			
科目の到達目標	①環境問題の体系を理解し、その解決のためにはどのような行動が求められているかを説明できる。 ②国内外で行われている環境問題対策について、実際の動向を理論的に考察することができる。				
テキスト	『環境学の基本』勝田 悟, 産業能率大学出版部				
<b>成績評価の方法</b>					
客観問題			記述問題		
客観問題の評価割合は40%です。			記述問題の評価割合は60%です。		
事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞、ニュースなどで報じられる環境問題について自分なりに考えてみる。</li> <li>・身近な環境問題について分析・改善策検討を実施してみる。</li> <li>・本学習を踏まえて職場や地域活動（生活）などで、企画・提案などを考えてみる。</li> </ul>				
さらに学習を深めるための参考文献					
『SDGsコンパス SDGsの企業指針』, GRI/WBCSD/UNEP 他, 2016年 『環境概論 第二版』, 勝田 悟, 中央経済社, 2017年 『環境責任』, 勝田 悟, 中央経済社, 2016年					